田中 和美 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

1) 田中和美 (2023 年). ケアマネジメント実践事例集「栄養ケア・マネジメントと介護サービス」. 第一法規株式会社. (共著) 451-464. 東京.

2 学術論文

- 1) The vision for public health dietitians skill improvement over the next 10 years in Japan: A qualitative study. Koyama T,Arai Y,Iida A,Isobe S,Okamoto R,Shibuya I,Tanaka K,Morooka A,Yoshita K. Public Health in Practice. 5. 2023.
- 2) Workshops for Enhancing the Collaboration Skills and Self-efficacy of Japanese Administrative Dietitians. Koyama T,Akahori M,Arai Y,Iida A,Isobe S,Okamoto R,Kushida O,Shibuya I,Tanaka K,Morooka A,Yoshita K. Asian Journal of Dietetics. Vol.5 No.2 & 3. 83-91. 2023.
- 3) Are persons with unknown health status identified by National Health Insurance database (the KDB) system a high-risk population for requiring nursing care and death?: A cohort study of late-state elderly in Yamato City, Kanagawa Prefecture, Japan. Ishida Y, Hasegawa M, Nagase K, Tomata Y, Ishak Halim Octawijaya, Tanaka K. Geriatrics & Gerontology International. Volume 23, Issue 8. 585—646. 2023.
- 4) Individual learning needs of Japanese public health dietitians by years of experience in health promotion. Kushida O,Koyama T,Arai Y,Tanaka K,Iida A,Morooka A,Isobe S,Okamoto R,Shibuya I,Yoshita K. Healthcare. 11(12).2023.

3 その他の著作

- 1) 研究報告書:渡邊 瑞穂,田中 和美.令和 5 年度地域保健総合推進事業 「誰一人取り残さない栄養政策の推進に向けた行政管理栄養士の人材育成体制基盤研究」
- 2) 研究報告書: 津下 一代,田中 和美.令和 5 年度厚生労働科学研究費 政策科学総合研究 事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」
- 3) 研究報告書: 研究助成 A (協働研究) 助成金結果報告書 「谷戸地区で暮らす住民の健康 増進に向けた支援の検討-健康増進における課題抽出と地域住民の内発的動機付けの促 進-」
- 4) 研究報告書: 共同研究(カゴメ株式会社,エーテンラボ株式会社共同研究)「SDG s への貢献を提示する栄養教育プログラムが勤労者の野菜摂取量に与える影響.」
- 5) 研究報告書:共同研究(NTT 東日本・横須賀市・九州大学)「産学間連携によるヘルスケアデータの連結・分析システムの構築と活用」
- 6) 研究報告書:令和5年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施と地域支援事業の充実に関する調査研究」
- 7) 研究報告書:令和 5 年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「通所事業所における口腔 栄養関連サービスに関する調査研究事業」
- 8) 研究報告書:令和5年度厚生労働省老人保健健康等推進事業「リハビリテーション機能 訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」

- 4 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) 公益社団法人日本栄養士会 R5 年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 公衆衛生専門管理栄養士準備委員会委員
- 2) 厚生労働省健康·生活衛生局 管理栄養士国家試験委員
- 3) 厚生労働省健康・生活衛生局 栄養ケア活動支援整備事業評価委員
- 4) 厚生労働省保険局高齢者医療課 高齢者の保健事業あり方検討会
- 6) 厚生労働省保険局高齢者医療課 後期高齢者データヘルス検討ワーキンググループ、ガイドブック作成委員
- 7) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム改訂委員会構成員
- 8) 糖尿病性腎症重症化予防に関する事業実施の手引き改定ワーキンググループ構成員
- 9) 国民健康保険中央会 高齢者の保健事業ワーキング・グループ委員
- 10) 神奈川県 神奈川高齢者保健福祉計画評価·推進委員会専門部会
- 11) 神奈川県 神奈川県介護予防事業市町村支援委員会専門部会
- 12) 神奈川県 介護予防事業ワーキンググループ委員長
- 13) 神奈川県後期広域連合研修委員
- 14) 横須賀市 保健医療対策協議会委員
- 15) 横須賀市 健康推進計画·食育推進計画専門部会員
- 16) 伊勢原市 食育推進連絡会議委員長
- 17) 日本栄養士会 令和5年度栄養ケア活動支援整備事業 運営委員会委員
- 18) 日本健康・栄養システム学会 理事

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス運営
- 2) 高校訪問(入試対策)
- 3) 各学科の教員採用面接官
- 4) 横須賀市栄養士連絡協議会に関わる勉強会の支援
- 5) 行政栄養士に関わる勉強会の支援 (川崎市、大和市、海老名市)
- 6) 大和市栄養活動アドバイザー
- 7) 川崎市令和5年度低栄養改善指導事業アドバイザー
- 8) 神奈川県高齢福祉課 市町村伴走支援(相模原市・海老名市・厚木市)
- 9) 宮城県フレイル対策市町村サポートモデル事業委員
- 10) NPO 法人と子供食堂の運営や献立のアレルギー対応

6 講演,放送

- 1) 日本健康・栄養システム学会
- 2) 放送大学学園 非常勤講師
- 3) 実践教育センター
- 4) 国民健康保険団体連合会(島根県・群馬県・和歌山県・宮城・長野県・福井県・宮城県・

佐賀県)

- 5) 後期高齢者医療広域連合(埼玉県)
- 6) 神奈川県庁、東京都特別区・神奈川県福祉子ども未来局
- 7) 東京都保健福祉局
- 8) 公益社団法人日本栄養士会
- 9) 宮城県栄養士会
- 10) 栃木県栄養士会
- 11) 静岡県栄養士会
- 12) 一般社団法人和歌山県薬剤師会

7 学会等での活動

- 1) 発表 シンポジスト 第 23 回日本健康・栄養システム学会 栄養管理を担う栄養専門職 や高度専門職の特性ある教育とその未来を語る・ヒューマンサービスを基盤とした教育-2023.6 on line.
- 2) 共同 第 23 回日本健康・栄養システム学会 施設及び通所系サービスにおけるリハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する施設・事業所実態調査-令和 4 年度老人保健健康増進等事業より・ 2023.6 on line.
- 3) 共同 第 23 回日本健康・栄養システム学会 通所事業所における口腔・栄養関連サービス に関するインタビュー調査・口腔・栄養関連サービスの取組を実践する事業所の特性-2023.6 on line.
- 4) 共同 第 23 回日本健康・栄養システム学会 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントのプロセス指標の評価: 2021 年度施設実態調査に基づく横断研究 2023.6 on line.
- 5) 共同 第 23 回日本健康・栄養システム学会 保健事業と介護要望の一体的実施に向けて ~大和市通いの場利用高齢者の医療費の検討~ 2023.6 on line.
- 6) 座長 第70回日本栄養改善学会学術総会 教育講演10通いの場における低栄養、オーラルフレイル対策への専門職の効果的な関与 2023.9. 名古屋国際会議場
- 7) 共同 第82回日本公衆衛生学会総会 KDBより把握した医療・健診受診状況とフレイルの 関連:大和市の悉皆調査による横断研究 2023.11 つくば国際会議場

8 学内教育活動

1) 【学部】栄養教育学総論、栄養教育各論 I, II、栄養教育論実習、公衆栄養学臨地実習 I, II, III、公衆栄養学実習、公衆栄養学 I, II、公衆衛生学 I、栄養管理学概論、保健医療福祉論 I

【大学院】保健福祉栄養評価論、栄養政策論、栄養ケア・マネジメント特論・演習、ヒューマンサービス特論

- 2) 【実践教育センター】栄養ケア・マネジメント課程
- 3) 卒業論文指導等 4 名
- 4) 修士論文指導:修士課程1名研究指導教員
- 5) 大学院博士後期課程論文 研究指導補助1名

- 9 学内各種委員会活動
- 1) 総務・企画委員
- 2) アドミッションセンター運営委員
- 3) 内部質保証推進部会委員
- 4) COI (利益相反) 委員
- 5) 第二期中期計画委員
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 令和 5 年度厚生労働科学研究費: 政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究. 2023.4-2024.3. 研究分担者
- 2) 共同研究(カゴメ株式会社、エーテンラボ株式会社)SDG s への貢献を提示する栄養教育プログラムが勤労者の野菜摂取量に与える影響. 2022.4.1-2023.6.30.
- 3) 共同研究(横須賀市・九州大学・東日本電信電話株式会社)産学間連携によるヘルスケア データの連結・分析システムの構築と活用 2023.9.5-2024.3.31
- 4) 共同研究(トヨタ自動車株式会社)低栄養傾向の地域在住高齢者における食事介入の栄養状態の改善効果に関するランダム化比較試験 2023.10.27-2024.12.31
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 研究助成 A 地域特性を反映した領域横断型学習教材の洗練と予備的導入 2023.6.1-2024.3.31.共同研究者
- 2) 学科研究費:低栄養リスクのある在宅高齢者の社会的処方についての研究
- 3) SHI 共同: 予防医療教育プログラムの開発と評価. 2021.11-2026.3. 研究分担者.
- 12 受賞

第82回日本公衆衛生学会総会口演賞

「KDBより把握した医療・健診受診状況とフレイルの関連:大和市の悉皆調査による横断研究」

- 13 特許など 該当なし。
- 14 その他該当なし

倉貫 早智 (大学院保健福祉学研究科兼務)

- 3 その他の著作
- 1) 単著「免疫システムの維持に役立つ栄養・食事」(乳酸菌ニュース), p27-30, 2024.1.
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) 日本栄養改善学会 評議員 2023.4~2024.3.
 - 2) 日本臨床栄養協会 評議員 2023.4~2024.3.
- 3) 日本臨床栄養学会 理事・評議員・「日本臨床栄養学会雑誌」編集委員 2023.4~2024.3.
- 4) 2023 年度農林水産物機能性評価委員会委員 2023.4~2024.3.

5 社会貢献

- 1) 味の素株式会社との連携企画 'ラブベジ (野菜レシピ)'に参画. 2023.4~2024.3.
- 2) 一般財団法人シニアライフ振興財団 ヴィンテージヴィラのメニュー監修. 2023.4~ 2024.3.
- 3) 一般財団法人シニアライフ振興財団 ヴィンテージヴィラにおいて健康講座の実施 2023.10.
- 4) オープンキャンパス:大学主催のオンラインオープンキャンパス (8/6) の企画運営に参画. 2023.8.

6 講演,放送

- 1) 神奈川県立平沼高等学校にて出張講義を実施した. 2022.6.
- 2) R5 年度の夢ナビ講義動画の収録と夢ナビ講義 研究室訪問(10/21)を担当

7 学会等での活動

- 1) 吉川 日菜子, 飯田 綾香, 倉貫 早智. 若年女性における睡眠の質に関連する食事パターンの検討(会議録). 第 77 回日本栄養・食糧学会大会, 2023.5.
- 2) 高橋 映名, 飯田 綾香, 倉貫 早智, 島本 周, 中村 強, 北垣 浩志. 新規な食物繊維 Water Soluble Cellulose Acetate が NASH 病態モデルマウスの腸内細菌叢に及ぼす影響. 第77回日本栄養・食糧学会大会, 2023.5.
- 3) 井上 裕美子, 渡邉 大輝, 倉貫 早智. 若年成人における重みづけ糖尿病感受性遺伝子リスクスコアと食後血糖反応との関連: 非盲検無作為化交差試験. 第69回日本栄養改善学会学術総会, 2022.9.
- 4) 倉貫早智、柴田莉帆、井上裕美子、吉川日菜子、田中優梨花、飯田綾香. 若年女性におけるクロノタイプ(朝型・夜型)の違いと生活習慣、食習慣および体組成の実態. 第70回日本栄養改善学会学術総会,2023.9.

8 学内教育活動

- 1) 学部;栄養学科「基礎栄養学・実験, 生化学 I・Ⅱ・実験」, 看護学科「栄養学」を担当. 通年
- 2) 大学院;保健福祉学研究科博士前期課程「人間栄養学」を担当. 通年

- 3) 栄養学科学生の卒論研究は4年生5名、3年生4名の指導を担当. 通年
- 4) 大学院保健福祉学研究科博士前期課程学生1名の修論指導、博士前期課程学生1名の博士論文指導
- 9 学内各種委員会活動
- 1) 教務委員会委員長. 通年
- 2) 人権倫理委員会. 通年
- 3) 栄養学科臨地実習 WG メンバー. 通年
- 4) 栄養学科カリキュラム WG メンバー. 通年

五味 郁子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 学術論文

- 1) 渡邉 惠,長島俊輔,玉川 淳,志村華絵, 加藤木真史,佐々木杏子,森 朱輝,藤田峰子,長山洋史,池田公平,<u>五味郁子</u>,樋口良子,福岡梨紗,岸川 学,髙橋恭子,水戸優子.(2023).多職種連携を推進する事例学習モジュールの開発と教育効果~多職種連携教育における「教育用模擬電子カルテ」の導入にむけた取り組み~.保健医療福祉連携,17(1),2-13
- 2) 五味郁子. セルフケア能力をアウトカムとする栄養教育. 日本栄養士会雑誌 67 (4), 124⁻127

2 その他著作

- 五味郁子. 1 食生活改善. Ⅲ 予防・健康づくり事業. in 全国健康保険組合連合会. 保健事業マニュアル. pp32-40、2023. 12
- 2) 五味郁子. からだにやさしい食事づくり「実りの秋 ナッツを感じよう」. 横浜市医師 会みんなの健康 2023 年 9・10 月号、No. 296 p. 5
- 3 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) 厚生労働省 管理栄養士国家試験委員
 - 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会 研究教育事業部 役員・事務局
 - 3) 公益社団法人神奈川県歯科医師会かながわ食力向上委員会 委員.
 - 4) 神奈川県独自保育士試験委員
 - 5) 日本栄養学教育学会 社員(代議員)、編集委員会副委員長
 - 6) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員.
 - 7) 日本栄養改善学会関東信越ブロック関東甲信越支部会 幹事 2023.10~
 - 8) 日本ヒューマンサービス学会 理事

4 社会貢献

- 1) 横須賀市生涯学習財団. 横須賀市市民大学 脚気 (ビタミン B1 欠乏) の今昔. 横須賀市ウェルシティ. 2023.9.12
- 2) 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校 出張講義. 2023.7.19
- 3) 夢ナビライブ 2023 summer 研究室訪問 2023.7.15

5 講演・放送

- 1) 神奈川県健康医療局主催 特定健診・特定保健指導初任者研修会 講師. 2023.8.3.
- 2) 日本健康・栄養システム学会臨床栄養師認定講座 講師 (栄養教育、保健指導).
- 3) 公益社団法人日本栄養士会. 保健指導担当者研修会 e ラーニング講師(保健指導に 関する栄養教育).
- 4) 神奈川県国民健康保険団体連合会主催 在宅保健師研修会 講師. 2023.5.30
- 5) 横浜市神奈川福祉保健センター主催 給食施設栄養管理研修会 講師(高齢期の栄養ケア ミクロ(ビタミン)からマクロ(地域栄養)まで). 2023.10.3

6 学会等での活動

- 1) 田中紀子、加藤千夏、<u>五味郁子</u>. 長期療養の小児における食の多様性 (DDS). 第 45 回 日本臨床栄養学会総会 (大阪). 2023.11.11
- 2) 福岡梨紗、齊田真理、工藤雄洋、柴田みち、伊藤彩香、樋口良子、<u>五味郁子</u>. 急性期病 棟入院患者における入院時栄養評価別栄養課題のテキストマイニング分析. 第 45 回日 本臨床栄養学会総会(大阪). 2023. 11. 11
- 3) 宮司智子、福岡梨紗、<u>五味郁子</u>. 急性期病院における栄養情報提供書の提供状況の実態 ~神奈川県急性期病院栄養調査 2022 より~. 第 45 回日本臨床栄養学会総会 (大阪). 2023. 11. 11
- 4) 伊藤綾香、柴田みち、清水朋子、福岡梨紗、<u>五味郁子</u>. 特定機能病院における栄養調査より診療科別の栄養管理の量に関する検討. 第 45 回日本臨床栄養学会総会(大阪). 2023.11.11
- 5) <u>五味郁子</u>、根岸凌子、樋口良子、藤谷朝実. 小児栄養ケアにおける倫理的課題-管理栄養士へのインタビュー調査から-. 第 45 回日本臨床栄養学会総会 (大阪). 2023. 11. 11
- 6) 原田佐瑛、福岡梨紗、<u>五味郁子</u>. 急性期脳神経外科病棟における栄養管理~GNRI を用いた栄養リスクによる比較、神奈川県栄養士会第6回実践・研究大会、2024.3.
- 7) 渡邉 惠, 長島 俊輔, 玉川 淳, 志村 華絵, 加藤木 真史, 佐々木 杏子, 森 朱輝, 藤田 峰子, 長山 洋史, 池田 公平, 五味 郁子, 樋口 良子, 福岡 梨紗, 岸川 学, 髙橋 恭子, 水戸 優子. 多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果:パイロットスタディ. 第1回ヒューマンサービス学会学術集会(横須賀市). 2023.11.5

7 学内教育活動

- 1) 学部:臨床栄養学総論、臨床栄養学各論Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、応用栄養学Ⅰ、 栄養管理学概論(オムニバス1回)、栄養学(看護学科)
- 2) 臨床栄養学臨地実習 I · Ⅱ · Ⅲ
- 3) 大学院研究科:臨床栄養学特論・演習、栄養ケア・マネジメント特論(オムニバス 1回)、保健福祉栄養評価演習(博士後期課程)
- 4) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程: ヒューマンサービス論演習、栄養ケア・マネジメント論、栄養教育と地域活動、実践病態栄養学、NCMの展開(最終発表)

8 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会 委員長
- 2) 大学院研究科運営委員会 委員
- 3) ヒューマンサービスパーチ 委員
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ

9 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

1) 科学研究費補助金(基盤研究 (B)) 管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」 卒後教育プログラムの開発. 研究代表者 五味郁子. 2022. 4.1-2025. 3.31. 2023 年度 910 千円.

鈴木 志保子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 渡邊裕之,岡戸敦男,坂本雅昭,鈴木志保子,他多数 (2023). スポーツ理学療法学 動作に基づく外傷・障害の理解と評価・治療の進め方 第3版 p. 66-72. 東京:メジカルビュー社
- 2) 鈴木志保子, 他多数 (2023). 食育の百科事典. 3 章ジュニアアスリートへの食育実践 東京: 丸善出版株式会社
- 3) 小切間美保, 桒原晶子, 松本義信, 鈴木志保子, 他多数 (2023). Visual 栄養学テキストシリーズ 応用栄養学 第7章運動・スポーツと栄養 2運動と栄養ケア p. 143-151. 東京: 株式会社中山出版

2 学術論文

- 1) 鈴木志保子 (2023). 第4期特定健診・特定保健指導で成果を上げる 第1回アウトカム 評価への転換〜成果を上げられる管理栄養士になる〜 日本栄養士会雑誌 JULY Vol.66 p.14-15.
- 2) 佐藤郁子,上木明子,片岡沙織,中西朋子,鯉川なつえ,桜間裕子,鈴木志保子(2023). 無月経ジュニアアスリートに対するエネルギー不足の改善を目的とした栄養サポート日本スポーツ栄養研究誌 Vol.16 p.25-32
- 3) 鈴木志保子(2024).シン・産婦人科領域のスポーツ医学 第2回 I 女性アスリートの成長・成熟に関する医学的知識のリマスター 骨格筋量が多い中高生アスリートの利用可能エネルギー不足・相対的エネルギー不足 臨床スポーツ医学誌 第41巻第2号p.222-227.
- 4) Ishak Halim Octawijaya, Ayaka Iida, Reisi Nurdiani, Rimbawan Rimbawan, Tomoko Nakanishi, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki (2023). Development of Physical Fitness Test and Lifestyle Survey Questionnaire for Elementary and Junior High School Students: Application in Indonesia. ヒューマンサービス学会誌第1号 p.28-36

3 その他の著作

- 1) 鈴木志保子 (2023). 月刊メニューアイディア 2023.9 第 48 巻 第 9 号 (公社)日本 栄養士会「栄養の日・栄養週間 2023」を開催 今年のテーマは、「間食の、すすめ!」 東 京:株式会社 食品産業新聞社
- 2) 鈴木志保子 (2023). 栄養 Wonder BOOK No.6 「間食の、すすめ」監修
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
- 1) 日本運動生理学学会 評議員 2002~
- 2) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員 2002.12~
- 3) 一般社団法人日本体力医学会 評議員 2003.10~
- 4) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 評議員 2024.10~(理事 2004.10~2021、

会長 2009.7~2015.7)

- 5) 一般社団法人日本肥満学会 評議員 2011.1.1~
- 6) 一般社団法人日本栄養学教育学会 代議員 2013.9~
- 7) 一般社団法人スローカロリー研究会 理事 2017.2.10~
- 8) 公益社団法人日本栄養士会 理事 2014~ 副会長 2018.6.25~
- 9) 公益財団法人三菱養和会 評議員 2011.6~
- 10) 一般社団法人日本摂食障害協会 参与 2018.4.1~
- 11) 一般社団法人メディカルスポーツ協会 理事 2018.11.1~
- 12) 一般社団法人日本スポーツ栄養協会 理事長 2018.6.14~
- 13) 公益財団法人日本健康・体力づくり事業財団 評議員 2020.12.18~
- 14) 特定非営利活動法人 NSCA ジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会編集委員会委員 2007.4.~
- 15) 横須賀市児童生徒健康·体力向上推進委員会委員 2011~
- 16) 横須賀市スポーツ推進審議委員会委員 2012.4.1~
- 17) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターおける女性アスリートのコンディション管理に 関する研究 研究員 2014.9~
- 18) 順天堂大学 女性スポーツ研究センターが実施する調査研究業務調査員 2014.9~
- 19) 3033 生涯スポーツ推進会議委員 2016.6.~ 副委員長 2018~ 委員長 2023.4~
- 20) 公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学専門委員会委員 2015.7.10~
- 21) 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導研究助成事業に係る選考委員会委員 2015.12~
- 22) 公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会委員 2017.4.1~
- 23) 横須賀市学校給食運営審議会委員 2017.10.1~
- 24) 公益財団法人スポーツ協会 女性スポーツ推進事業における女性コーチ育成事業プロジェクトメンバー 2018.11.16~
- 25) 葉山町 スポーツ推進審議会委員 2019.4.1~
- 26) 文部科学省 学校給食および食育に関する事業選定委員会委員 2019.6.4~
- 27) 一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟 男子・女子日本代表栄養サポートスタッフ 2020.4.1~
- 28) 一般社団法人日本パラ水泳連盟 日本代表栄養サポートスタッフ 2014.4.1~
- 29) 神奈川県立スポーツセンター栄養サポートコース運営業務に関する監修 2018.11.1~
- 30) 厚生労働省 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会委員. 2021.11.1~
- 31) 厚生労働省 第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会 効率的・効果的な 実施方法等に関するワーキング・グループ委員. 2021.12.1~
- 32) 横浜市 横浜市中学校給食に関するアドバイザー.2022.6.3~
- 33) 厚生労働省 老健局 ICT を活用した在宅高齢者の栄養・食生活支援に関する調査研究事業検討会委員.2022.7.19~
- 34) 厚生労働省 健康づくりのための身体活動基準・指針の改訂に関する研究会構成員,2023,6.12~

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパスにおいて参加者に栄養学科授業について説明を行った。
- 2) スポーツ庁委託事業 令和5年度「女性アスリートの育成・支援プロジェクト「中高部 活動おける女子生徒の課題解決型実践プログラム」において、栄養分野を担当した。
- 3) スポーツ栄養 web 企画・運営
- 4) アスリートへの栄養サポート多数

6 講演,放送

- 1) 横須賀市スポーツ協会 スポーツ学習・講習会での「栄養管理や水分補給の学習」
- 2) 鈴木志保子,消防庁消防大学校 消防大学校教育訓練での「水分補給」「身体管理」の講 義
- 3) 鈴木志保子,順天堂大学女性スポーツ研究センター「女性リーダー・コーチアカデミー 2023」での女性アスリートのコンディショニングⅡ「スポーツ栄養」の講演
- 4) 鈴木志保子,東京都栄養士会 令和 5 年度栄養指導従事者教育事業での「子どもの栄養 と運動」の講演
- 5) 鈴木志保子,秋田県保険者協議会 令和5年特定保健指導実践者育成研修会での「第4期特定健診・特定保健指導見直しのポイント〜行動変容を促す保健指導を実施するために〜」の講演
- 6) 鈴木志保子, 秋田県栄養士会 第 67 回 (令和 5 年度) 栄養指導特定保健指導実践者育成 研修会・学術集会での基調講演「食に対する意識の変化とこれからの栄養指導について」 の講演
- 7) 鈴木志保子,秋田県栄養士会 第67回(令和5年度)栄養指導特定保健指導実践者育成研修会・学術集会での「栄養の実践指導を目指して」の講演
- 8) 鈴木志保子, 岩手県栄養士会 令和5年度生涯教育研修会プログラムの講演
- 9) 鈴木志保子,日本スポーツ協会 令和5年度女性スポーツサポート研修会での「女性スポーツの栄養 (大学生〜成人)」の講演
- 10) 鈴木志保子,日本スポーツ栄養学会 令和5年度スポーツ栄養ベーシック講習会での「現場におけるスポーツ栄養の役割」の講師
- 11) 鈴木志保子,2023 年度 味の素 KK 食と健康セミナー「ハツラツ元気に動けるカラダ作りについて」講演(動画配信)
- 12) 鈴木志保子,日本スポーツ栄養学会 令和4年度日本スポーツ協会 公認スポーツ栄養 養成講座での「スポーツ栄養マネジメント」「目的・対象者別栄養管理」エネルギー不足 のケーススタディの講義
- 13) 鈴木志保子, 日本女子プロゴルフ協会 2022 年 JLPGA ジュニアゴルフコーチ認定講習会 での「食育」の講演
- 14) 鈴木志保子,全国学校栄養士協議会 食育推進講習会(一般コース):での「成長期のスポーツ栄養」の講演
- 15) 鈴木志保子,日本体操協会 公認スポーツ指導者養成講習会 専門科目新体操コーチ 3 「栄養管理」の講演
- 16) 鈴木志保子, 日本栄養士会 2022 年度学校健康教育全国大会での「栄養教諭の更なる活躍を目指した役割」の講演

17) NHK ラジオ・R1 平日夜 10 時放送「NHK ジャーナル」出演

7 学会等での活動

- 1) 日本栄養学教育学会 第 12 回日本栄養学教育学会学術総会 教育講演 I.Ⅱ 座長 栄養学教育におけるデータサイエンス (2023)
- 2) 日本栄養学教育学会 第 12 回日本栄養学教育学会学術総会 ラウンドテーブルディス カッション 中西朋子,飯田彩香,片岡沙織,鈴木志保子,管理栄養士養成大学における 臨地実習の実施方法と臨地実習の満足度との関係 (2023)
- 3) 日本栄養学教育学会 第 12 回日本栄養学教育学会学術総会 ラウンドテーブルディス カッション 飯田彩香, 片岡沙織, 斎藤トシ子, 加藤昌彦、中西朋子, 鈴木志保子, 中村 丁次, 管理栄養士養成校における教育内容の実態及び教育ニーズに関する質的検討(2023)
- 4) 文部科学省第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会 シンポジウム シンポジスト 「栄養教諭を中核とした食育の推進」~栄養教諭の職務の明確化に向けて~(2023)
- 5) 日本スポーツ栄養学会第9回大会 一般演題発表 佐藤郁子,上木明子,片岡沙織,中西 朋子,鯉川なつえ,桜間裕子,鈴木志保子.女性アスリートのサプリメント使用状況と栄養素摂取量の関係 (2023)
- 6) 第 34 回日本臨床スポーツ医学会学術集会 シンポジウム シンポジスト 高齢者アス リートのスポーツ栄養から見た問題点と今後の方向性 (2023)
- 7) 第70回日本栄養改善学会学術総会 一般演題発表 中西朋子,吉川達哉,樋口良子,飯田綾香,片岡沙織,金久博昭,鈴木志保子.10~12歳男女における不定愁訴と睡眠の量・規則性と関連性(2023)
- 8) 日本発育発達学会第 22 回大会 Meet the Expert④ 子どもの食育/食事状況 (2023)

8 学内教育活動

- 1) 応用栄養学実習における教材作成と新規授業内容の検討
- 2) スポーツ栄養学における事例資料の作成
- 9 学内各種委員会活動(すべて通年)
- 1) 大学院運営会議委員長
- 2) 総務・企画委員会委員
- 3) 大学院カリキュラム等検討委員
- 4) 自己評価·内部質保証推進部会委員~
- 5) COI (利益相反) 委員~
- 6) 全学入試委員会委員~
- 7) 学内実習ステーションリーダー~
- 8) 自己評価・内部質保証審査会委員~
- 9) その他、研究科長が担う会議・委員会等
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 文部科学省科学研究費分担研究「AI を使用した簡便で凡庸性の高い食事調査法」
- 2) スポーツ庁委託事業 令和5年度 女性アスリートの育成・支援プロジェクト「中高部

活動おける女子生徒の課題解決型実践プログラム」

- 3) (公財)日本スポーツ協会医科学プロジェクト研究代表者
- 4) 厚生労働科学研究費:分担研究2件
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 研究助成 A (協働研究),「小・中学生における体力と生活習慣に関する研究」
- 12 受賞
- 1) なし
- 13 特許など
- 1) なし

14 その他

- 1) 【翻訳】亀井明子, 高橋秀幸, 香川雅春, 鈴木志保子, 他多数 (2023). CLINICAL SPORTS NUTRITION 5th EDITION: スポーツ現場を支える科学的データ・理論 第 18 章 免疫, 感染症および怪我. 東京: 大修館書店
- 2) 【国試対策本】岡田隆夫,美田誠二,三輪一智,鈴木志保子,他多数(2023). 2024 年版系統別看護師国家試験問題集 必修問題・過去問題・国試でるでた BOOK P. 50-P. 58. 東京:株式会社医学書院
- 3) 【国試対策本】阿部佳子,天賀谷隆,生井明浩,鈴木志保子,他多数(2023). 2024 年版准看護師試験問題,食生活と栄養 P40-P48.東京:株式会社医学書院
- 4) 【教科書】門田佳子,佐村優,鈴木志保子,戸田和正,中村丁次,森田雅之.(2023). 新 看護学2栄養 薬理,第3章栄養素の消化・吸収・代謝p.26-34 第4章エネルギーの摂 取と消費p.36-44. 東京:株式会社医学書院
- 5) 【教科書】小野章史, 杉山みち子, 鈴木志保子, 外山健二, 中村丁次, (2023). 系統看護 学講座 専門分野 栄養学 人体の構造と機能3,第2章栄養素の種類とはたらきp. 18-42. 第4章エネルギー代謝p. 74-89. 第5章食事と食品 E食品の調理p. 110-112. 第8 章ライフステージと栄養 A乳児期における栄養~G授乳期における栄養 p. 152-172. 東京: 株式会社医学書院

向井 友花 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

1) Banno Y, Nomura M, Hara R, Asami M, Tanaka Kotone, Mukai Y, Tomata Y. (2023). Trimethylamine N-oxide and risk of inflammatory bowel disease: A Mendelian randomization study. Medicine, 102(34), e34758.

3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2023-24 第 6 版. 監修. (2023). MEDIC MEDIA.
- 2) クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2023-24 第 20 版. 解説執筆. (2023). MEDIC MEDIA.
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) 神奈川県水産審議会,委員,通年.
- 2) 食の安全・安心推進横浜会議 委員, リスクコミュニケーション部会長 通年.

5 社会貢献

- 1) マナビジョンブック学問発見ナビ,取材対応.2023年4月.
- 2) 神奈川県立住吉高校における出張講義(模擬授業). 2023年11月16日.
- 3) 令和 5 年度 横浜市食の安全を考えるシンポジウム. 「青果物の食の安全・安心」. コーディネーター. 2023 年 11 月 25 日.

6 講演,放送

- 1) 令和 5 年度 横須賀・三浦ブロックゆめクラブ大学. 講師. 「健康と味覚 ~高齢者のため の減塩の秘訣~」. 2023 年 10 月 5 日.
- 2) 令和 5 年度 子どもの食育支援研修. 講師. 「安全安心な食事提供をめざして―食品衛生の基礎〜微生物学の視点から〜」. 2024 年 1 月 18 日.

7 学会等での活動

- 1) 向井友花, 佐藤伸, 藏崎正明, 細川敏幸. ヒト肝臓がん由来細胞 HepG2 の細胞死に及ぼ すレスベラトロールの影響. 第77回日本栄養・食糧学会大会. 2023年5月11-14日.
- 2) 向井友花、グエン ティ ミン タム. 給食の大量調理プロセスにおける食品衛生指標細菌の菌数変動. 第70回日本栄養改善学会学術総会. 2023年9月1-3日.
- 3) 向井友花. 栄養と健康の関わりに介在する腸内細菌叢 ~アズキポリフェノールの研究 事例~. 第 26 回日本臨床腸内微生物学会学術総会・JSPEN 合同シンポジウム. シンポ ジスト. 2023 年 9 月 2 日.

8 学内教育活動

 学部担当科目:食品衛生学,食品衛生学実験,総合演習(栄養教諭),前期.食品加工学, 食品学実験Ⅱ,外書購読,後期.総合演習(ゼミ),卒業研究(担当4年4名,3年3名), 通年.

- 2) 大学院保健福祉学研究科担当科目:人間栄養学(分担2コマ),保健福祉栄養評価論(分担2コマ),保健福祉栄養評価演習(分担2コマ),食品機能学特論(分担7コマ),栄養 実践活動調査研究特論演習,食品健康科学特論(開講なし),栄養学特別研究(指導教員:博士前期1年1名,指導補助教員:博士前期1年1名)
- 3) 管理栄養士国家試験対策特別講義, 2024年1月31日·2月7日.
- 4) 留学生生活支援,通年.

9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会 委員長, 通年.
- 2) アドミッションセンター 副センター長・入試分析予測及び制度等の評価提案部門長,通年.
- 3) 動物実験専門部会 部会長, 通年.
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 向井友花. 食事由来植物ポリフェノールの吸収動態と慢性炎症の予防効果. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究代表者, 3,400 千円 (令和 5 年度 1,200 千円), 2022 年 4 月~2025 年 3 月.
- 2) 佐藤伸,向井友花,山岡伸.次世代の骨格筋委縮に及ぼす発育初期のポリフェノールの 影響評価とその作用機序の解明.日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分 担者,3,300千円(令和5年度分担金100千円),2020年4月~2023年3月.

14 その他

- 1) 青森県立保健大学大学院博士後期課程論文審查,副查.研究指導補助.
- 2) 青森県立保健大学大学院博士前期課程論文審查,副查.研究指導補助.
- 3) 国際学術雑誌 研究論文査読 4 件.

村越 智 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

特記なし

- 2 学術論文
 - 1) 村越智: 研究入門 B あなたも統計を用いて発表をしたくなる~統計とは何かを理解しよう~. 医機学 93; 191-2, 2023.
- 3 その他の著作

特記なし

- 4 学会,協会,公的団体の委員など
- 1) 日本外科代謝栄養学会 教育委員会委員

すべての医療関係者や研究者を対象に、臨床・基礎栄養学にかかわる知識の学習の場を 提供するためのセミナーの企画・開催を目的とする委員会

期間:通年

2) 日本外科代謝栄養学会 用語委員会委員

日本外科代謝栄養学会員あるいは代謝・栄養学を学ぶ人々が、用語を正しく理解するために、トピックとなっている用語あるいは定義があいまいな用語について平易な解説を 学会誌に掲載し、用語使用の啓蒙に努めるための委員会

期間:通年

3) 日本医療機器学会 編集委員会委員

学会誌の各号のテーマの選定、原稿依頼あるいは投稿論文の査読などを行い学会誌の作成を行う委員会

期間:通年

- 5 社会貢献
- 1) 栄養学科ミニオープンキャンパス運営・参加(2023年3月29日)
- 2) 保健福祉学科オープンキャンパス運営・参加(2023年8月6日)
- 3) 栄養学科ミニオープンキャンパス運営・参加(2024年3月27日)
- 6 講演,放送

特記なし

- 7 学会等での活動
 - 第98回日本医療機器学会大会 教育講演「統計の基礎」演者(2023年6月30日)
 - 2) 日本臨床栄養代謝学会・日本外科代謝栄養学会共催 2023年第2回 NST 医師・歯科医師教育セミナー担当講師(2023年7月7日)

3) 45th ESPEN(欧州臨床栄養代謝学会) Congress

一般演題「DOES BETA-HYDROXY-BETA-METHYLBUTYRATE SUPPLEMENTED PARENTERAL NUTRITION AFFECT HEPATIC MONONUCLEAR CELLS?」

共同演者 (2023年9月13日)

4) 日本臨床栄養代謝学会・日本外科代謝栄養学会共催 2023 年第 3 回 NST 医師・歯科医師教育セミナー担当講師(2023 年 11 月 11 日)

5) 第 45 回日本手術医学会総会

一般演題「キャリアアップ」座長(2023年11月25日)

6) 第 36 回日本外科感染症学会総会学術集会 要望演題「消化管外科の SSI」座長(2023 年 12 月 15 日)

7) 第 39 回日本臨床栄養代謝学会学術集会 合同シンポジウム 2 (日本外科感染症学会/日本臨床栄養代謝学会) 「外科感染症予防になぜ栄養管理が重要なのか」演者 (2024 年 2 月 15 日)

8) ASPEN(米国静脈経腸栄養学会)2024 Nutrition Science & Practice Conference 一般演題「Effect of Amino Acid Content on Intestinal Immunity During Total Parenteral Nutrition Management: Examination of Models With and Without Beta Hydroxy Beta-Methylbutyrate Addition」

共同演者(2024年3月3日)

9) ASPEN (米国静脈経腸栄養学会) 2024 Nutrition Science & Practice Conference 一般演題「Parenteral nutrition with soy oil-based lipid injectable emulsion prevents marked body weight loss after underwent robot-assisted radical transmediastinal esophagectomy」

共同演者(2024年3月3日)

- 10) 日本臨床栄養代謝学会・日本外科代謝栄養学会共催 2024年第1回 NST 医師・歯科医師教育セミナー担当講師(2024年3月9日)
- 8 学内教育活動

特記なし

- 9 学内各種委員会活動
- 1) 衛生委員会委員(衛生管理者)期間:通年
- 2) FD·SD 委員会委員 期間:通年
- 3) 図書委員会委員 期間:通年
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 経腸栄養欠如時の多臓器免疫機能不全機序の解明とその対策法探索のための基礎研究 (科学研究費補助金(基盤研究 C)による研究、研究代表者)

期間:平成31年4月~令和7年3月

- 11 学内研究助成金の受託 特記なし
- 12 受賞 特記なし
- 13 特許など特記なし
- 14 その他 特記なし

山西 倫太郎 (大学院保健福祉学研究科兼務)

- 1 著書
- 1) 該当なし
- 2 学術論文
- 1) 該当なし
- 3 その他の著作
- 1) 山西倫太郎、食生活の西洋化は体内システイン量への影響を介して生体機能を左右するか?、科研費研究成果報告書、基盤研究(C) 17K00925
- 2) 山西倫太郎&山西理加、ヒト単球系 THP-1 細胞におけるビタミン A 誘導性細胞内グルタチオン量増加に関する検討、第 77 回 日本栄養・食糧学会 講演要旨集 2C224b
- 4 学会、協会、公的団体の委員など
- 1) 日本栄養・食糧学会. 関東支部参与(通年)
- 5 社会貢献
 - 1) 鎌倉高校サイエンスカフェで講演 (1時限を2回). 2023.9.12.
 - 2) ミニオープンキャンパス 教員とのフリートーク. 2024.3.27.
- 7 学会等での活動
 - 1) 発表:山西倫太郎&山西理加、ヒト単球系 THP-1 細胞におけるビタミン A 誘導性細胞内 グルタチオン量増加に関する検討(ポスター発表)、第 77 回 日本栄養・食糧学会大会 令 和 5 年 5 月 13 日(北海道・札幌)
- 8 学内教育活動
- 1) 天秤室精密天秤管理. 2023.4.~2024.3.
- 2) 理化学実験室管理. 2023.4.~2024.3.
- 3) 3 年生担任 2023.4.~2024.3. (新年度の学年全体オリエンテーション, ゼミ配属の段取り、退学に関する個人面談 など)
- 4) 食品学各論(必修科目)1年生.2023.4.~2023.9.
- 5) 食品機能学(選択科目)2年生.2023.4.~2023.9.
- 6) 総合演習(必修科目)4年生(2名). 2023.4.~2023.9.
- 7) 外書講読(選択科目)3年生(2名). 2023.4.~2024.3.
- 8) ゼミにおける研究活動の指導 3年生 (2名). 2023.4.~2024.3.
- 9) 卒業研究(必修科目)4年生(2名). 2023.4.~2023.12.
- 10) 人間栄養学 (大学院前期課程必修科目). 2023.4.18. (3 時間)
- 11) 大学院入試博士前期課程用 作問 (一題)
- 12) 大学院入試会場設営 2023.9.22.
- 13) 大学院入試当日業務. 2023.9.23. (入試運営・採点業務 ほか)

- 14) 食品学総論(必修科目)1年生,2023.10~2024.3.
- 15) 食品学実験 1 (必修科目) 1年生. 2023.10~2024.3.
- 16) 大学院入試合否判定会議出席 2023.10.3
- 17) 大学院博士後期課程学生(1 名)指導補助教員. 中間報告会 2023.10.25.
- 18) 大学入試(推薦・社会人)会場設営. 2023.11.22.
- 19) 大学入試(共通テスト)会場設営. 2024.1.12
- 20) 大学入試当日業務. (共通テスト;試験監督) 2024.1.13.
- 21) 大学院博士前期課程学生(1名) 論文審査(副査) 2024.1.17.
- 22) 特別講義(単位外講義) 4年生2024.1.23 & 2024.1.30
- 23) 大学入試会場設営 (前期入試) 2024.2.22.
- 24) 大学入試当日業務. (前期入試;面接員) 2024.2.25.
- 25) 大学院入試合否判定会議出席 2024.3.4
- 26) 大学入試会場設営(後期入試) 2024.3.11.
- 27) 大学入試当日業務. (後期入試;面接員) 2024.3.12.

9 学内各種委員会活動

- 1) 前学長退任パーティー委員
- 2) 大学院保健福祉学研究科入試委員. (通年) 委員長
- 3) 全学入試委員(保健福祉学研究科入試委員長として)
- 4) 内部質保証推進部会員(保健福祉学研究科入試委員長として)
- 5) 学部教授会書記
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 山西倫太郎 (研究代表者),「レチノールによる細胞の抗酸化誘導とそれによる免疫調節機能に関する検討」,日本学術振興会 科学技術研究費補助金・基盤研究 (C) 22K11808, 直接経費総額 320 万円, 2023.4.~2024.3. (2026.3.まで継続中)

14 その他

- 1) ゼミ研究用試薬・消耗品等の発注&納品受け取り・収納業務. 2023.4.~2024.3.
- 2) 大学施設管理の試薬管理. 2023.4.~2024.3.
- 3) 大学院保健福祉学研究科の教育研究用備品であるフローサイトメーター(セルソーター機能有)のメンテナンス(週一回の簡易保守作業および三カ月に一回程度のラインクリーニング操作など). 2023.4、2024.3.
- 4) 大学施設管理の作業環境測定への対応. 2023.8.23. & 2024.2.26.
- 5) 職場巡視 (2023.12.21) への対応.
- 6) 大学施設管理の大学構内の電気設備点検(2024.2.11.)への対応

駿藤 晶子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

1) 駿藤晶子. (2023) ヘルシーダイアリー. 東京:日本栄養士会

2 学術論文

- 1) 加藤千穂, <u>駿藤晶子</u>.(2024). 給食における大量調理の汁物の栄養価算出に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学誌, Vol.21 No.1, 91-99
- 2) 樋口良子,名古亜貴子,福岡梨紗,飯田綾香,<u>駿藤晶子</u>. (2024). 冷凍野菜を使用した 嚥下調整食の調理法に関する検討. 神奈川県立保健福祉大学誌, Vol.21 No.1, 85-90
- 4 学会、協会、公的団体の委員など
- 1) 日本栄養学教育学会 幹事
- 2) 日本栄養改善学会 評議員
- 3) 公益財団法人川崎市学校給食会理事会 理事
- 4) 神奈川県栄養士養成施設協会 委員 2023.4.1~2024.3.31

5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 役員
- 2) 令和5年度伊勢原市食育料理コンテスト 審査委員
- 3) 逗子市健康増進計画推進懇話会・食育推進懇話会 メンバー

6 講演,放送

- 1) 令和 5 年度一般社団法人横須賀建設業協会「安全推進大会」特別講演. 脱水症予防について. 講師. (2023.6)
- 2) 令和5年度逗子市食育講演会. ずしの健康と食について. 講師. (2023.10)
- 3) 高校生向け出張講座. 神奈川県立平塚江南高等学校. 講師. (2023.11)
- 4) 令和 5 年度特定給食施設等講習会(厚木保健福祉事務所・大和センター管内). 目標栄養量の設定と献立作成について. 講師. (2024.1)

7 学会等での活動

- 1) 駿藤晶子, 加藤千穂. 給食における大量調理の汁物の栄養価算出に関する検討. 第18回 日本給食経営管理学会学術総会. (2023.11)
- 2) <u>駿藤晶子</u>, 石渡千代, 伊藤美穂, 西原絵里奈, 金井枝美, 飯田綾香, 樋口良子, 名古亜 貴子. 市民と繋がる食育活動を目指して**~横須賀地区栄養士連絡協議会食育チームの活**

動報告~. 第6回神奈川県栄養士会実践・研究大会. (2024.3)

8 学内教育活動

- 1) 栄養学科担当科目;給食経営管理論 I·Ⅱ·Ⅲ,栄養管理学概論,給食経営管理論実習, 給食経営管理論臨地実習.
- 2) 大学院研究科担当科目;栄養実践活動調査研究特論,栄養実践活動調査研究特論演習,栄養ケア・マネジメント特論,栄養ケア・マネジメント特論演習.
- 3) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程担当科目;ヒューマンサービスを高める事例検討,栄養ケア・マネジメントの展開. 実践教育センター 子どもの食育支援研修担当科目;給食の運営.
- 4) 卒業論文研究の指導(4名).
- 5) 大学院博士前期課程の研究指導補助教員(1名).
- 6) 大学院博士前期課程特別研究論文(修士)主査(1名).

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究科運営会議
- 2) 広報委員会(自己評価専門部会員兼任)
- 3) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ

10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) <u>駿藤晶子</u>, 相澤清晴, 飯田綾香, 鈴木志保子. AI を利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 (基盤研究 C). 研究代表者, 3,120 千円, (令和 5 年度 200 千円) 2022.4~2025.3.
- 2) 山肩洋子,<u>駿藤晶子</u>,香川瑠奈,今堀慎治.画像認識による食事記録作成支援アプリを使った栄養士による遠隔食事指導システム.日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B).研究分担者,15,990千円(令和5年度300千円),2022.4~2026.3.

11 学内研究助成金の受託

- 1) <u>駿藤晶子</u>,加藤千穂.少量調理および大量調理における栄養価算出栄養量算定に関する研究.神奈川県立保健福祉大学栄養学科研究費.主任研究者,300千円,2023.11~2023.3.
- 2) 加藤千穂,<u>駿藤晶子</u>. 給食経営管理論実習における品質管理に関する研究—大量調理と 少量調理における栄養素の調理損耗による影響—. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B (奨励研究) 助成金. 副研究者, 434 千円, 2023.6~2024.3.

遠又 靖丈 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 公衆栄養学・栄養疫学実習 (第3~4章を担当). 建帛社. 2024年3月 (ISBN: 978-4-7679-0752-9)
- 2) 社会・環境と健康 2024-2025 (第3章と第11章を担当). 南江堂. 2024年3月 (ISBN: 978-4-524-20444-1)

2 学術論文

- Shimizu A., Okada K., Tomata Y., Uno C., Kawase F., Momosaki R. Association between adherence of Japanese dietary pattern and mobility limitation and selfreported health in Japanese adults aged ≥50 years. Geriatr Gerontol Int 2024; 24: 441-443.
- 2) 山本 龍生,遠又 靖丈,田中 直人,西澤 昭人,玉置 勝司.高齢者への義歯治療とオーラルフレイル改善プログラム・栄養指導が口腔機能と栄養状態に与える効果. 老年歯科 医学 2023; 38: 48-55.
- 3) Banno Y., Nomura M., Hara R., Asami M., Tanaka K., Mukai Y., Tomata Y. Trimethylamine N-oxide and risk of inflammatory bowel disease: A Mendelian randomization study. Medicine (Baltimore) 2023; 102: e34758.
- 4) Ishida Y., Hasegawa M., Nagase K., Tomata Y., Octawijaya I. H., Tanaka K. Are persons with unknown health status identified by the National Health Insurance Database (KDB) system at high-risk of requiring long-term care and death? Geriatr Gerontol Int 2023; 23: 641-643.
- 5) Shimizu A., Okada K., Tomata Y., Uno C., Kawase F., Momosaki R. Association between Japanese Diet Adherence and Muscle Weakness in Japanese Adults Aged ≥50 Years: Findings from the JSTAR Cohort Study. Int J Environ Res Public Health 2023; 20:
- 6) Tanaka K., Tsuno K., Tomata Y. Impact of Household Economic and Mothers' Time Affluence on Obesity in Japanese Preschool Children: A Cross-sectional Study. Int J Environ Res Public Health 2023; 20:

3 その他の著作

- 1) 解説記事: 遠又 靖丈. 「FFQ NEXT」を活用した公衆栄養学実習. 土筆 2024; 119: 3
- 2) 研究報告書:令和5年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業「通所事業所等における口腔・栄養関連サービスに関する調査研究事業」事業報告書
- 3) 研究報告書:令和5年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業「リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」事業報告書
- 4) 研究報告書:令和5年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業「高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施の推進および効果検証のための研究」総括・分担研究報告書
- 4 学会,協会,公的団体の委員など

- 1) Int J Environ Res Public Health, Editorial Board Member
- 2) Nutrients, Editorial Board Member
- 3) Int J Environ Res Public Health, Guest editor (Special Issue "Dementia Research: Epidemiology and Public Health")
- 4) Healthcare, Guest editor (Special Issue "Dementia Research: Epidemiology and Public Health")
- 5) Frontiers in Nutrition, Guest editor (Special Issue "Epidemiological Studies on Japanese Diets, Health, and Nutritional Outcomes")
- 6) Nutrients, Guest editor (Special Issue " Epidemiological Studies of Japanese Diet: Health and Nutritional Outcomes ")
- 7) 日本公衆衛生学会,日本公衆衛生雑誌 編集委員(2024年1月から)
- 8) 日本公衆衛生学会,日本公衆衛生雑誌 査読委員(2024年1月まで)
- 9) 日本健康・栄養システム学会,「通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関する調査研究事業」(厚生労働省老人保健健康増進等事業),研究委員
- 10) 日本健康・栄養システム学会,「リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」(厚生労働省老人保健健康増進等事業),研究委員
- 11) 厚生労働科学研究費補助金 (疾病・障害対策研究分野 難治性疾患政策研究),「もやもや病(ウイリス動脈輪閉塞症)における難病の医療水準の向上や患者の QOL 向上に資する研究」, 研究協力者
- 12) 厚生労働行政推進調査事業補助金(政策科学推進研究事業),「高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」,研究協力者
- 13) 日本栄養士会,「介護報酬データベース構築ワーキング」,委員
- 14) 日本栄養士会,「管理栄養士・栄養士就業実態調査ワーキンググループ」,委員

5 社会貢献

- 1) ゲストスピーカー:長野県立大学「臨床栄養管理学実習Ⅱ」(2023年7月3日)
- 2) 講師:宮城県.「第2回地域課題分析研修会」(2023年9月28日)講師:宮城県.「第1回地域課題分析研修会」(2023年8月18日)
- 3) 講師:宮城県.「第2回地域課題分析研修会」(2023年9月28日)
- 4) 講師:日本健康・栄養システム学会 臨床栄養師認定講座「集団の栄養評価と計画(研究 法、論文の書き方の基礎)」(2023年10月1日)
- 5) 講師: 北海道栄養士会. 秋期全道栄養士研修会「認知症にまつわる栄養・食事の話」(2023 年 10 月 21 日)
- 6) 講師:大崎市.「地域課題分析に関する検討会」(2023年 11月 28~29日)
- 7) 講師:秋田県栄養士会. 生涯教育オンライン研修会「日本と諸外国の栄養専門職 特に 養成の違いについて」(2023 年 12 月 2 日)
- 8) 講師:神奈川県立金沢総合高等学校における模擬授業(出張講義「栄養学」). 2023 年 12 月 15 日

6 講演,放送

1) 遠又 靖丈. 教育講演 1 「日本の管理栄養士教育への提言~世界の栄養専門職の教育制度 との違いから~」. 第 23 回日本健康・栄養システム学会 2023 年 6 月

7 学会等での活動

- 1) 田中琴音, 井手一茂, 中込敦士, 河口謙二郎, 竹内寛貴, 遠又靖丈, 田中和美, 近藤克則. 子ども時代に貧困だと、高齢期の食事の食品多様性が低いのか?: JAGES 2022 横断研究. 第34回日本疫学会学術総会 2024年2月
- 2) 清水 昭雄, 遠又 靖丈, 岡田 希和子, 宇野 千晴, 百崎 良. 地域在住中高齢者を対象にした日本食パターン遵守と移動能力障害発生の関連性. 日本病態栄養学会年次学術集会2024年1月
- 3) 小倉芽衣, 田中琴音, 荒木由乃, 上野莉々子, 牛尾芹香, 遠又靖丈. 世帯年収と栄養素密度の関連: 国民健康・栄養調査を用いた横断研究. 第82回日本公衆衛生学会総会2023年11月
- 4) 4) 上野莉々子, 片桐諒子, 田中琴音, 荒木由乃, 牛尾芹香, 小倉芽衣, 津野香奈美, 池田登顕, 大塚達以, 田淵貴大, 遠又靖丈. 日本における世帯年収と食料不安の関連: JACSIS 研究による縦断研究. 第82回日本公衆衛生学会総会2023年11月
- 5) 与 生尾芹香, 田中琴音, 荒木由乃, 上野莉々子, 小倉芽衣, 遠又靖丈. 日本食と栄養素密度の関連:米国の NHANES データによる横断研究. 第82回日本公衆衛生学会総会2023年11月
- 6) 荒木由乃,田中琴音,上野莉々子,牛尾芹香,小倉芽衣,遠又靖丈.世帯の経済・時間的ゆとりと幼児の食物摂取との関連:乳幼児栄養調査による横断研究.第82回日本公衆衛生学会総会2023年11月
- 7) 高田 健人, 榎 裕美, 西井 穂, 長谷川 未帆子, 新井 英一, 宇田 淳, 大田 圭要, 大原 里子, 梶井 文子, 加藤 昌彦, 苅部 康子, 桐谷 裕美子, 古賀 奈保子, 谷中 景子, 田中 和美, 堤 亮介, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 施設及び通所系サービスにおけるリハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する施設・事業所実態調査 令和 4 年度老人保健健康増進等事業より. 第 23 回日本健康・栄養システム学会 2023 年 6 月
- 8) 西井 穂, 榎 裕美, 高田 健人, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 新井 英一, 宇田 淳, 大田 圭要, 大原 里子, 梶井 文子, 加藤 昌彦, 古賀 奈保子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 長谷川 未帆子, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 通所事業所における口腔・栄養関 連サービスに関するインタビュー調査 口腔・栄養関連サービスの取組を実践する事業 所の特性. 第23回日本健康・栄養システム学会 2023年6月
- 9) 大田 圭要, 高田 健人, 長谷川 未帆子, 岡本 節子, 古明地 夕佳, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 長瀬 香織, 杉山 みち子, 小山 秀夫, 三浦 公嗣, 遠又 靖丈. 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントのプロセス指標の評価 2021 年度実態調査に基づく横断研究. 第23回日本健康・栄養システム学会2023年6月
- 10) 玉置 勝司,山本 龍生,遠又 靖丈,西澤 昭人,田中 直人.高齢者の機能歯増加処置および栄養指導がフレイル改善に及ぼす可能性の検証.第34回日本老年歯科医学会総会・

学術大会 2023 年 6 月

- 8 学内教育活動
- 保健福祉学部
- 1) エビデンス・ベースド・ヘルスケア (科目責任者)
- 2) 公衆衛生学 I (科目責任者)
- 3) 公衆衛生学Ⅱ(科目責任者)
- 4) 公衆栄養学 I (科目責任者)
- 5) 公衆栄養学Ⅱ(科目責任者)
- 6) 公衆栄養学実習
- 7) 健康科学概論
- 8) 栄養教育総論
- 9) 卒業研究(4名)
- 10) 外書講読
- 保健福祉学研究科
- 1) 栄養ケア・マネジメント特論(科目責任者)
- 2) 栄養ケア・マネジメント特論演習(科目責任者)
- 3) 栄養政策論
- 4) 栄養実践活動調査研究特論
- 5) サービス評価研究特論(科目責任者)
- 6) 保健福祉栄養評価論
- 7) 保健福祉栄養評価演習
- ・実践教育センター
- 1) 栄養ケア・マネジメント課程
- 9 学内各種委員会活動
- 1) 研究倫理審查委員会 委員、自己評価専門部会委員
- 2) 研究委員会 委員
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 科学研究費助成事業・基盤研究(C)「貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか: 全国規模の疫学データによる解明」(22K02116),研究分担者
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 学科研究費. Mendelian Randomization 法を用いた栄養学的因子の健康影響に関する 研究

飯田 綾香 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) Tatsuya Koyama, Yusuke Arai, <u>Ayaka Iida</u>, Sumie Isobe, Okamoto Rie, Izumi Shibuya, Kazumi Tanaka, Ayumi Morooka, Katsushi Yoshita. The vision for public health dietitians' skill improvement over the next 10 years in Japan: A qualitative study. Public Health in Practice 5, 100392, 2023
- 2) Osamu Kushida, <u>Ayaka Iida</u>, Yusuke Arai, Tatsuya Koyama, Kazumi Tanaka, Ayumi Morooka, Sumie Isobe, Rie Okamoto, Katsushi Yoshita. Individual Learning Needs of Japanese Public Health Dietitians by Years of Experience in Health Promotion. Healthcare 11(12), 1765, 2023
- 3) Tatsuya Koyama, Maya Akahori, Yusuke Arai, <u>Ayaka Iida</u>, Sumie Isobe, Rie Okamoto, Osamu Kushida, Izumi Shibuya, Kazumi Tanaka, Ayumi Morooka, Katsushi Yoshita. Workshops for Enhancing the Collaboration Skills and Selfefficacy of Japanese Administrative Dietitians. Asian Journal of Dietetics 5(2-3), 83-91, 2023
- 4) Kana Tadokoro, Masanori Ohta, Yukiko Kakuno, <u>Ayaka Iida</u>, Tsuyoshi Nakamura. Effect of zinc-deficient diet on two strains of mice. Journal of Nutritional Science and Vitaminology 69(6), 444-453, 2023
- 5) <u>飯田綾香</u>, 石井紗弥花, 高橋映名, 中下千尋. 日本国内の特別支援教育における食育 に関する文献検討. 神奈川県立保健福祉大学誌 21(1), 45-54, 2024
- 6) 樋口良子,名古亜貴子,福岡梨紗,<u>飯田綾香</u>,駿藤晶子.冷凍野菜を使用した嚥下調整食の調理法に関する検討.神奈川県立保健福祉大学誌 21(1),85-90,2024
- 7) Ishak Halim Octawijaya, <u>Ayaka Iida</u>, Reisi Nurdiani, Rimbawan Rimbaw, Tomoko Nakanishi, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki. Development of Physical Fitness Test and Lifestyle Survey Questionnaire for Elementary and Junior High School Students: Application in Indonesia. Journal of Japanese Human Services Society 1(1), 28-36, 2024
- 8) <u>飯田綾香</u>, 高橋実旺, 中村強. 産地の異なるアナゴの栄養成分分析. 宇都宮短期大学 人間福祉学科・食物栄養学科研究紀要 22, 2024(印刷中)

3 その他の著作

- 1) 中村丁次,<u>飯田綾香</u>他.厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究.令和4年度総括・分担研究報告書,令和3年度~令和4年度総合研究報告書. 2023
- 2) 由田克士, <u>飯田綾香</u>他. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)公衆衛生領域を中心とした自治体栄養士養成プログラム開発のための研究. 令和4年度総括・分担研究報告書, 令和2年度~令和4年度総合研究報告書. 2023
- 3) レビューブック管理栄養士 第6版. 監修. メディックメディア, 2023年6月
- 4) クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説 2023-24 第 20 版. 栄養教育論 解説

執筆. メディックメディア, 2023年6月

- 5) 鈴木志保子,<u>飯田綾香</u>,今村佳代子,熊原秀晃,鯉川なつえ,中西朋子,長島未央子,松本恵,村上亜弥子.サプリメント利用・活用コンセンサス 2024,解説書,報告書,日本スポーツ協会スポーツ医・科学研究(2024年3月29日発行)
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) 特定非営利活動法人日本栄養価以前学会評議員
 - 2) ヒューマンサービス学会 編集委員会委員 (2023年7月~)
 - 3) 公益社団法人神奈川県栄養士会 研究教育事業部役員
 - 4) 公益社団法人日本栄養士会 栄養教諭配置推進ワーキンググループメンバー
- 5) 令和 5 年度日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会「スポーツ現場におけるサプリメントの利用状況と活用コンセンサスの作成」研究班員
- 6) 横須賀市食育推進検討部会員(2023年6月1日~)

5 社会貢献

- 1) 横浜創英大学 非常勤講師 (栄養生化学). 前期
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チームとして活動
- 3) 神奈川県住宅供給公社ヴィンテージヴィラの食事メニュー監修
- 4) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス, 栄養学科ミニオープンキャンパス

6 講演,放送

- 1) 神奈川県栄養士会市民公開講座 食育最前線!2023 地域の食育活動を知りこどもの健康を考えよう 講師(2023年6月)
- 2) 高校生向け大学説明会模擬授業担当(2023年7月)
- 3) 令和5年度神奈川県新採用学校栄養職員研修講座・学校栄養職員経験者研修講座(2・5・10年)「学校栄養職員・栄養教諭が行う調査研究」講師(2023年7月)
- 4) 楢葉中学校身体づくり体力向上支援事業 講師(2023年7月)
- 5) 神奈川県立学校保健会 特別支援学校部会 第3回研究協議会 (Cブロック講演会)及び C ブロック会 講師 (2024年1月)

7 学会等での活動

- 1) 高橋映名,<u>飯田綾香</u>, 倉貫早智,島本周,中村強,北垣浩志.新規な食物繊維 Water Soluble Cellulose Acetate が NASH 病態モデルマウスの腸内細菌叢に及ぼす影響. 第77回日本栄養・食糧学会大会,札幌,2023年5月13日
- 2) 吉川日菜子,<u>飯田綾香</u>, 倉貫早智. 若年女性における睡眠の質に関連する食事パターンの検討. 第77回日本栄養・食糧学会大会,札幌,2023年5月13日
- 3) 倉貫早智,柴田莉帆,井上裕美子,吉川日菜子,田中優梨花,<u>飯田綾香</u>.若年女性におけるクロノタイプ(朝型・夜型)の違いと生活習慣,食習慣および体組成の実態. 第70回日本栄養改善学会学術総会,名古屋,2023年9月2日

- 4) 中西朋子,吉川達哉,樋口良子,<u>飯田綾香</u>,片岡沙織,金久博昭,鈴木志保子.10~12 歳男女における不定愁訴と睡眠の量・規則性との関連性.第70回日本栄養改善学 会学術総会,名古屋,2023年9月3日
- 5) 高橋 映名,石井紗弥花,中下千尋,<u>飯田綾香</u>.障害児における食育の現状に関する文献検討.第70回日本栄養改善学会学術総会,名古屋,2023年9月3日
- 6) 駿藤晶子,石渡千代,伊藤美穂,西原絵里奈,金井枝美,飯田綾香,樋口良子,名古亜貴子.市民と繋がる食育活動を目指して一横須賀地区栄養士連絡協議会食育チームの活動報告―.第6回神奈川県栄養士会実践・研究大会,2023年3月

8 学内教育活動

【学部】

1) 前期:学校栄養教諭論,食教育実践論,総合演習(栄養教諭),栄養管理学概論,栄養教育各論 I

後期:教職実践演習(栄養教諭),栄養教育各論Ⅱ,栄養教育論実習,公衆衛生学Ⅰ 通年:栄養教育実習,卒業論文(4年生3名),外書購読(3年生3名),総合演習

2) 栄養学科 21 期生担任

【大学院】

- 1) 前期:人間栄養学,栄養実践活動調査研究特論
- 2) 栄養学特別研究(修士論文)副指導教員(3名)

【その他】

- 1) 実践教育センター「子どもの食育支援研修」講師. 2023.11~2024.2
- 9 学内各種委員会活動
- 1) 時間割編成ワーキンググループ
- 2) 研究助成専門部会
- 3) 栄養学科試薬管理担当者
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ
- 5) 栄養学科入試ワーキンググループ
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 飯田綾香. 特別支援学校における栄養教諭による支援に向けた課題抽出及びその体制構築. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究 研究代表者, 4,550 千円, 2022 年 4 月~2025 年 3 月
- 2) 駿藤晶子,相澤清晴,鈴木志保子,飯田綾香. AI を利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究分担者,3,120 千円 (令和 5 年度分担金 150 千円),2022 年 4 月~2025 年 3 月
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 飯田綾香, 倉貫早智. NAFLD の病態進展とサルコペニアとの関連に関する基礎的検討. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B (奨励研究) 467 千円, 2023 年 3 月~2024 年 3 月
- 2) 飯田綾香. 筋肝連関を介した NASH 発症予防に関する基礎的検討. 神奈川県立保健福祉

大学栄養学科研究費, 150 千円, 2023 年 9 月~2024 年 3 月

片岡 沙織(大学院保健福祉学研究科兼務)

3 その他の著作

- 1) 片岡沙織,飯田綾香,斎藤トシ子,上西一弘,加藤昌彦,神田知子,桒原晶子,遠又靖丈, 鈴木志保子,中村丁次:管理栄養士養成校の教育内容の実態に関するインタビュー調査. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理 栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究. 令和 4 年度 総括・分担研究報告書, 6-22, 2023.
- 2) 中村丁次,鈴木志保子,上西一弘,村山伸子,飯田綾香,<u>片岡沙織</u>,中西朋子:管理栄養 士養成大学卒業生における教育及び臨地実習に関する調査.厚生労働科学研究費補助金 (循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管 理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究.令和4年度総括・分担研究報告書,23-44.2023.
- 3) 中村丁次,鈴木志保子,塚原丘美,飯田綾香,<u>片岡沙織</u>,中西朋子:管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた実務者インタビュー調査.厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究.令和4年度総括・分担研究報告書,45-52,2023.
- 4) 中村丁次,遠又靖丈,<u>片岡沙織</u>:栄養士教育の国際比較に関する文献的研究.厚生労働科 学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)管理栄養士養成 施設における管理栄養士の卒前・卒後教育の充実に向けた研究.令和4年度総括・分担 研究報告書,53-59,2023.
- 5) 元永恵子,谷村祐子,小嶋千尋,松田知華,高井恵理,笹代純平,清水怜有,大西貴弘, 笠原順,半谷美夏,高橋祐美子,近藤衣美,<u>片岡沙織</u>,石橋彩,高橋英幸:磁気共鳴分光 法 (MRS) を用いたパラアスリートの筋グリコーゲン測定法の確立.独立行政法人日本 スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター年報,68,2023
- 6) 片岡沙織.アスリートの1日の食事ってどんなもの?.スタディサプリ 通信制大学2024 年版,12-15,2024.

4 学会,協会,公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 認定事業運営委員会 委員 通年
- 2) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 評議員 通年
- 3) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 将来構想ワーキンググループ未来デザインチーム 委員 通年
- 4) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会 評議員 通年
- 5) 独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンススポーツセンター/国立 スポーツ科学センター 委嘱職員 通年
- 6) 公益財団法人日本ゴルフ協会 ナショナル強化委員会 強化スタッフ 医科学サポート スタッフ 通年

5 社会貢献

1) 法政大学 スポーツコンディショニング論 I 講師 2023 年 7 月 7 日.

2) 三浦学苑神高校 模擬授業 講師 2023年12月11日

6 講演,放送

- 1) さいたま市立病院 女性スポーツ外来における栄養指導のための研修会 (コメディカル 対象) 2023 年 8 月 22 日
- 2) 第4回やまと Health&Beauty フェア「運動×食事の選び方」講師. 2024年3月5日

7 学会等での活動

- 1) 元永恵子,吉野昌恵,<u>片岡沙織</u>,渡邊香緒里,高木久見子:障がい種別からみたパラアス リートの栄養サポート.シンポジウム.日本スポーツ栄養学会 第9回大会.2023年9 月9日
- 2) 佐藤郁子、上木明子、<u>片岡沙織</u>、中西朋子、鯉川なつえ、桜間裕子、鈴木志保子. 女性アスリートのサプリメント使用状況と栄養素等摂取量の関係. 日本スポーツ栄養学会 第9回大会. 2023 年 9 月 9 日

8 学内教育活動

1) 前期:応用栄養学Ⅰ、応用栄養学Ⅱ、応用栄養学実習、食文化環境論、栄養管理学概論 、公衆栄養学Ⅱ、公衆栄養学臨地実習ⅠⅢⅢ担当

後期:応用栄養学Ⅱ、運動生理学、栄養教育総論、栄養教育各論Ⅱ、栄養教育論実習 通年:栄養教育実習、臨床栄養学臨地実習 I (一部)、卒業論文(4年生3名),外書購読(3年生3名)

- 2) 国家試験対策講義. 応用栄養学担当 通年
- 3) 栄養学科 20 期生担任 通年

【大学院】

- 1) 前期:人間栄養学,栄養実践活動調査研究特論
- 2) 栄養学特別研究(修士論文)副査(1名)

【その他】

- 1) 実践教育センター栄養ケアマネジメント課程担当
- 2) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究支援部門委員会 委員 通年
- 2) 進路支援ワーキンググループ 通年
- 3) 管理栄養士国家試験対策委員 通年
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ 通年
- 5) 栄養学科入試ワーキンググループ 通年
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 元永恵子,谷村祐子,小嶋千尋,松田知華,高井恵理,笹代純平,清水怜有,大西貴弘, 笠原順,半谷美夏,高橋祐美子,近藤衣美,<u>片岡沙織</u>,石橋彩,高橋英幸:磁気共鳴分光 法 (MRS) を用いたパラアスリートの筋グリコーゲン測定法の確立.国立スポーツ科学

センター基盤研究 研究分担者.

11 学内研究助成金の受託

- 1) 片岡沙織. トレイルランナーにおけるパフォーマンス向上に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B (奨励研究) 457 千円, 2023 年 7 月 \sim 2024 年 3 月
- 2) 片岡沙織. トレイルランナーにおけるパフォーマンス向上に関する研究. 栄養学科研究 費, 150 千円, 2022 年 8 月~2024 年 3 月

樋口 良子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2 学術論文

- 1) <u>樋口良子</u>,名古亜貴子, 福岡 梨紗,飯田 綾香,駿藤 晶子. 2024,冷凍野菜を使用した嚥下調整食の調理法に関する検討.神奈川県立保健福祉大学誌,21 巻第 1 号,85-90 p.
- 2) 渡邉 惠, 長島俊輔, 玉川 淳, 志村華絵, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森 朱輝, 藤田峰子, 長山洋史, 池田公平, 五味郁子, <u>樋口良子</u>, 福岡梨紗, 岸川 学, 髙橋恭子, 水戸優子. (2023). 多職種連携を推進する事例学習モジュールの開発と教育効果~多職種連携教育における「教育用模擬電子カルテ」の導入にむけた取り組み~. 保健医療福祉連携, 17(1), 2-13.

3 その他の著作

- 1) 田中・樋口研究室. 三浦市 東岡GアンドBより伝授!家庭に伝わる郷土料理レシピ. 2024.3
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
- 1) 日本栄養改善学会評議員
- 2) NPO 法人日本スポーツ栄養学会評議員
- 3) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀三浦地区副代表世話人
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会役員
- 5) 神奈川県栄養士会第4ブロック県民活動事業部会役員
- 6) 神奈川県児童福祉協議会アドバイザー
- 7) 小田原保健福祉事務所地域食生活対策推進協議会委員
- 8) 平塚保健福祉事務所秦野センター地域食生活対策推進協議会委員
- 9) 横須賀市地域ケア会議及び在宅療養連携会議構成員

5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム 2023.4~
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム 2023.4~
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会 嚥下チーム 2023.4~
- 4) 神奈川衛生学園専門学校「臨床栄養学」非常勤講師 2023.4~2023.6
- 5) 神奈川県栄養士会 第 4 県民活動事業部会 市民公開講座「食育最前線!2023 地域の 食育活動を知りこどもの健康を考えよう」運営 2023.6.25
- 6) オープンキャンパス・ミニオープンキャンパス運営 2023.8~2024.3
- 7) 鉾田第一高等学校大学見学受入 2023.8.24
- 8) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会「地域を彩る食支援」運営 2023.9.1
- 9) 横浜創学館高等学校 系統分野別説明会 2023.12.8
- 10) 日本女子大学「臨床栄養学」ゲストスピーカー 2023.12.19, 2024.1.9
- 11) 神奈川県栄養士会 第4県民活動事業部会 市民公開講座「災害時の非常食と腸の元気の 秘密について知ろう」運営 2024.1.20
- 12) 進学相談会(横須賀商工会議所) 2024.3.14

- 13) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援 2023.4~2024.3
- 14) 三浦市民交流まつり参加 2023.3.18

6 講演,放送

- 1) 逗子市ズシップオープンカレッジ「栄養ワンダー2023 ~間食の、すすめ~」2023.7.3
- 2) 逗子市ズシップオープンカレッジ「いざ・・・という災害時に備える、栄養と食事」 2023. 9.3
- 3) 横須賀市令和 5 年度家庭的保育者現任研修「子どもの栄養管理〜乳幼児期の健やかな発育のために〜」2023.10.21
- 4) 逗子市ズシップオープンカレッジ「簡単調理でフレイル予防」2023.11.20
- 5) 三浦市食育推進連絡会「三浦市の食育~三浦市の強み!ここにあり!!」2023.11.15
- 6) 逗子市ズシップオープンカレッジ「クイズ!フレイル予防選手権!?」2023.12.18
- 7) 三浦市みまぐっこ研修会「子どもの栄養管理〜乳児期の健やかな発育のために〜」 2024.2.13
- 8) 逗子市ズシップオープンカレッジ「免疫 UP で元気力 UP!!〜免疫力をあげる食生活 を学ぶ〜」2024.2.19
- 9) 三浦市親子クッキング「絵本と一緒にお料理しましょう! | 2024.3.5
- 10) 三浦市みうらっ子食育ネットワーク「神奈川県立保健福祉大学と三浦市食育活動のかか わり」2024.3.22
- 11) tvk「ME-BYO 未病で変わる未来 ~ "食"を通じた健康 LIFE~」出演 2024.3.30

7 学会等での活動

- 1) 渡邉 惠,長島俊輔,玉川淳,志村華絵,加藤木真史,佐々木杏子,森朱輝,藤田峰子,長山洋史,池田公平,五味郁子,<u>樋口良子</u>,福岡梨紗,岸川学,髙橋恭子,水戸優子. (2023年11月5日). 多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果:パイロットスタディ.第1回ヒューマンサービス学会学術集会講演抄録集(pp.15-16),神奈川県.
- 2) 松下恵理子,名古亜貴子,樋口良子,金井枝美,鈴木絵美,在川一平,西崎仁美,田中洋平. 市販食品を嚥下調整食に分類する取り組み 2022 2023. 第 30 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会(示説),福岡県.
- 3) 福岡梨紗, 齊田真理, 工藤雄洋, 柴田みち, 伊藤彩香, <u>樋口良子</u>, 五味郁子. 急性期病棟 入院患者における入院時栄養評価別栄養課題のテキストマイニング分析. 第 45 回日本臨 床栄養学会総会抄録集 (p198), 大阪府.
- 4) <u>樋口良子</u>,福岡梨紗.谷戸地区における高齢者の人との交流と口腔機能との関連.第45 回日本臨床栄養学会総会抄録集 (p221),大阪府.
- 5) 五味郁子,根岸凌子,<u>樋口良子</u>,藤谷朝実.小児栄養ケアにおける倫理的課題―管理栄養 士へのインタビュー調査から―.第45回日本臨床栄養学会総会抄録集(p231),大阪府.
- 6) 小島寿子,佐々木三和子,佐生綾子,池田朋恵,猪爪恵理子,川端彰,渡部紀子,<u>樋口良子</u>.乳児院からその他児童養護施設への措置変更の際の「食に関する申し送り書」の作成と活用について〜神奈川県児童福祉施設協議会栄養士会の活動〜.第6回神奈川県栄養士会実践・研究大会(示説),2024.3

8 学内教育活動

【学部】

- 1) 前期:調理学実習,食文化·環境論,応用栄養学実習、栄養管理学概論、総合演習(栄養教諭課程),保健医療福祉論Ⅰ,公衆栄養学Ⅱ
- 2) 後期:調理学,臨床栄養学実習 I · II,臨床検査学概論
- 3) 通年:臨床栄養学臨地実習 I・Ⅱ・Ⅲ,外書購読(3年生4名),卒業研究(4年生4名)
- 4) 栄養学科 19 期生担任
- 5) うみかぜ祭学生支援(食品衛生管理他)

【大学院】

- 6) 人間栄養学,栄養実践活動調査研究特論,ヒューマンサービス特論演習(栄養症例) 【その他】
- 7) 実践教育センター「栄養ケアマネジメント課程」講師. 2023.5~2024.
- 8) 実践教育センター「管理栄養士のための臨床倫理研修会」講師. 2024.3
- 9 学内各種委員会活動
- 1) 地域貢献部門会議
- 2) AC 入試広報部門会議
- 3) 学内実習ステーション WG
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 五味郁子(研究代表者), 樋口良子, 福岡梨紗, 藤谷朝実. 管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発. 日本学術振興会化学研究費助成金 基盤研究(C), 2,470千円, 2022.4.1~2025.3.31
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 黒河内仙奈(研究代表者),岸川学,池田公平,長島俊輔,田中和美,<u>樋口良子</u>,福岡梨 紗,渡邉恵,末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の洗練と予備的導入. 研 究助成 A, 430,240 円, 2023.5.23~2024.3.31.
- 2) <u>樋口良子</u>(研究代表者),福岡梨紗. 嚥下調整食(コード2相当)における栄養素の損失を押せた調理法の検討. 研究助成B, 982,843円, 2023.5.23~2024.3.31.
- 3) 福岡梨紗, <u>樋口良子</u>. 三浦市における食文化の伝承に関する研究. 学科研究費, 300,000 円, 2023.6.14~2024.3.31.

イスハク ハリム オクタウィジャヤ

2 学術論文

- 1) Suzuki Daichi, Wariki Windy Mariane Virenia, <u>Octawijaya Ishak Halim</u>, Umboh Adrian, Ota Erika. (2023). Health Effects of Secondhand Smoke during Pregnancy on Maternal and Perinatal Outcomes in Tomohon City, North Sulawesi, Indonesia. The Indonesian Journal of Public Health, 18(2), 179-193.
 - DOI: https://doi.org/10.20473/ijph.v18i2.2023.179-193
- 2) Ishida Yukie, Hasegawa Mihoko, Nagase Kaori, Tomata Yasutake, <u>Octawijaya Ishak Halim</u>, Tanaka Kazumi. (2023). Are persons with unknown health status identified by the National Health Insurance Database (KDB) system at high-risk of requiring long-term care and death? Geriatrics & Gerontology International, 23(8), 641-643. DOI: https://doi.org/10.1111/ggi.14635
- 3) Octawijaya Ishak Halim, Kondo Masahide, Hori Ai, Ichikawa Masao. (2023). Parent Willingness to Pay for School Feeding Programs in Junior High Schools in Malang Regency, Indonesia. Nutrients, 15(14), 3212. DOI: 10.3390/nu15143212
- 4) Inaoka Kimiko, Octawijaya Ishak Halim, Mamahit Citra Gabriella, Karundeng Jeand'arc Florentia, Wariki Windy Mariane Virenia, Ota Erika. (2023). Effects of a Comic Booklet Intervention Aimed at Preventing Second-Hand Smoke Exposure for Pregnant Women in Indonesia: A Randomised Controlled Trial. Healthcare, 11(23), 3061. DOI: https://doi.org/10.3390/healthcare11233061
- 5) Octawijaya Ishak Halim, Iida Ayaka, Nurdiani Reisi, Rimbawan Rimbawan, Nakanishi Tomoko, Nakamura Teiji, Suzuki Shihoko. (2024). Development of Physical Fitness Test and Lifestyle Survey Questionnaire for Elementary and Junior High School Students: Application in Indonesia. Journal of Japanese Human Services Society. 2023(1): 28-36. (Available at:
 - https://mol.medicalonline.jp/library/journal/download?GoodsID=fs2human/2023/0001 00/005&name=0028-0036u&UserID=150.99.195.86)

3 その他の著作

- 1) Octawijaya Ishak Halim, Amelia Wita Rizki, Khan Achmed Forest, Ruhmayanti Nur Ayu. (2023). Asian Young Dietitian Network: Indonesia Report. Asian Journal of Dietetics 5(4), 154-155. (Available at: https://jnl.calorie-smile.jp/eng/wordpress/wp-content/uploads/2024/01/asian_journal_of_dietetics_5_4_2023.pdf)
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) Asian Young Dietitian Network member

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス、ミニオープンキャンパスの企画運営、2023年4月~2024年3月
- 2) 出張講: 茨城県立鉾田第一高等学校 2023 年 6 月、神奈川県立金井高等学校 2023 年 9 月

- 3) Universitas Ciputra 非常勤講師(栄養生化学)後期
- 8 学内教育活動
- 1) 前期:応用栄養学実習、総合演習(栄養教諭)
- 2) 後期:基礎栄養学実験、教職実践演習(栄養教諭)
- 3) 通年:臨床栄養学臨地実習 I Ⅱ,卒業論文(4年生5名),外書購読(3年生4名),総合演習
- 4) 国家試験対策講義
- 5) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程 事例検討・発表 2023 年 6 月 \sim 7 月、 最終発表 2024 年 2 月
- 9 学内各種委員会活動
 - 1) 入学式・卒業式実行委員 2023年4月~2024年3月
 - 2) 実験室管理担当 2023年4月~2024年3月
 - 3)
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 学長推薦研究. 2023年4月~2024年3月

加藤 千穂

2 学術論文

- 1) <u>加藤千穂</u>, 駿藤晶子. (2024). 給食における大量調理の汁物の栄養価算出に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学誌, 21(1), 91-99
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
 - 1) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会 検定員 2021.8~

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 2023.8.5・Web ミニオープンキャンパス 2023.10.25・ミニオープン キャンパス 2024.3.27 企画運営
- 2) うみかぜ祭食販安全衛生管理 2023.11.4-5
- 3) 学校法人神奈川衛生学園専門学校「スポーツ栄養学」 非常勤講師 2016.9~
- 4) 公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナー養成講習会 非常勤講師 2016.9~
- 5) 独立行政法人日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター国立スポーツ科学センターハイパフォーマンス・サポート事業 栄養サポート業務委託 2023.4~
- 6) 神奈川県立港北高等学校 2023.11.2・神奈川県立鶴見高等学校 2023.12.11 学問・分野別 説明会

7 学会等での活動

 1) 駿藤晶子, 加藤千穂. 給食における大量調理の汁物の栄養価算出に関する検討. 第 18 回 (2023) 日本給食経営管理学会学術総会. 2023.11.12

8 学内教育活動

【学部担当科目】

- 1) 駿藤晶子,加藤千穂.給食経営管理論実習.2023.4~2023.7 2024.2.7
- 2) 駿藤晶子, 加藤千穂. 給食経営管理論Ⅱ. 2024.1.17
- 3) 駿藤晶子,加藤千穂. 栄養管理学概論. 2023.7.6
- 4) 岸川学,加藤千穂.保健医療福祉論 I 現場訪問事前事後指導. 2023.7.18·8.7-9
- 5) 田中和美, 飯田綾香, 片岡沙織, 福岡梨紗, <u>加藤千穂</u>. 栄養教育各論 $II \cdot$ 栄養教育論実習. $2023.10 \sim 2024.1$
- 6) 向井友花,加藤千穂.食品学実験Ⅱ.2023.12.22
- 7) 木村芳滋,福岡梨紗,加藤千穂.人体構造学実験解剖見学. 2024.2.19
- 8) 国家試験対策特講 給食経営管理論 2023.5~7

【学部担当科目(臨地実習)】

1) 駿藤晶子, <u>加藤千穂</u>. 給食経営管理論臨地実習 I II. 2023.8~2023.9

【実践教育センター】

1) 駿藤晶子, 片岡沙織, 加藤千穂, 田中琴音. 栄養マネジメント課程事例報告 2023.6~7

- 9 学内各種委員会活動
- 1) 栄養学科予算 主担当 2022.4~
- 2) 栄養学科卒業論文発表会運営·製本 2022.9~
- 3) 栄養学科卒業生を送る会運営 2023.11~
- 4) 入学式実行委員会 2023.4

11 学内研究助成金の受託

- 1) 加藤千穂, 駿藤晶子. 給食経営管理論実習における品質管理に関する研究 大量調理と 少量調理における栄養素の調理損耗による影響. 神奈川県立保健福祉大学研究助成 B(奨 励研究) 434 千円, 2023.7~2024.3
- 2) 駿藤晶子, <u>加藤千穂</u>. 大量調理及び少量調理における栄養価算出栄養量算定に関する研究. 神奈川県立保健福祉大学栄養学科研究費. 300 千円, 2023.7~2024.3

杉原 規恵

2 学術論文

1) Tomoko Imai, Keiko Miyamoto, Ayako Sezaki, Fumiya Kawase, Yoshiro Shirai, Chisato Abe, Masayo Sanada, Ayaka Inden, **Norie Sugihara**, Toshie Honda, Yuta Sumikama, Saya Nosaka and Hiroshi Shimokata Traditional japanese diet score and the sustainable development goals by a global comparative ecological study. ;Nutrition journal 23(1) 38-38 2024 年 3 月 21 日

3 その他の著作

- 1) レビューブック管理栄養士 2024 第 6 版. 監修
- 4 学会,協会,公的団体の委員など
- 1) 日本ポリフェノール学会,評議員

5 社会貢献

- 1) 栄養学科オープンキャンパス企画運営、大学主催のオープンキャンパスの企画運営
- 2) 高校生向け出張講座、平塚中等教育学校 「夢をかなえる栄養学~科学的に食を考えよ う~」9/14

7 学会等での活動

- 1) 阿部稚里、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、加藤匠、眞田正世、**杉原規恵**、下方浩史: 和食スコアと低骨密度率および 60 歳以上の骨密度との関連ー10 年間の国際比較研究. 第77回日本栄養・食糧学会大会、5月13日、札幌、2023年.
- 2) 瀬崎彩也子、今井具子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、位田文香、眞田正世、 杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、下方浩史:地中海スコアと高血圧有病率との関連-9 年間の 国際縦断解析. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 3) 阿部稚里、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、 杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、下方浩史:和食スコアと認知症有病率との関連-10 年間の 縦断解析. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 4) 今井具子、阿部稚里、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、 杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、下方浩史:和食スコアと健康寿命、平均寿命との関連ーオー プンデータによる国際縦断解析. 第 70 回日本栄養改善学会学術総会、9 月 2 日、名古屋、 2023 年.
- 5) 宮本恵子、今井具子、瀬崎彩也子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、 杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、下方浩史:ヨウ素摂取量は健康寿命、平均寿命の延伸と関 連する-国際比較研究. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 6) 眞田正世、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、位田文香、 杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、下方浩史: 葉酸と自殺率との関連ー国際比較研究. 第70回

日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.

- 7) 本多利枝、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、 位田文香、**杉原規恵**、炭竈優太、下方浩史:卵の摂取量と閉塞性肺疾患(COPD)有病率との 10年間の縦断的関連. 第70回日本栄養改善学会学術総会、9月2日、名古屋、2023年.
- 8) **杉原規恵**、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、位田文香、 眞田正世、本多利枝、炭竈優太、下方浩史:加工肉摂取量とアトピー性皮膚炎有病率との関連 一国際比較研究. 第 70 回日本栄養改善学会学術総会、9 月 2 日、名古屋、2023 年.

8 学内教育活動

- 1) 前期:生化学実験、後期:食品学実験Ⅰ、食品学実験Ⅱ、通年:外書購読、卒業論文指導
- 2) 国家試験対策講義
- 9 学内各種委員会活動
 - 1) 栄養学科 FD 運営補助
- 2) 管理栄養士国家試験受験対策
- 3) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ メンバー
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 杉原規恵, ビタミンEのヒト体内での代謝特性と生理機能の検討,日本学術振興会科学研究費補助金 若手(B) 研究代表者, 4160 千円,2017 2023
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 杉原規恵,マウスを用いたアレルギー性疾患における抗酸化物質の効果評価:抗酸化酵素活性化に着目して,神奈川県立保健福祉大学研究助成 B (奨励研究) 432 千円, 2023 年 7 月~2024 年 3 月
- 2) 杉原規恵, 免疫系疾患の発症・有病率に関与する食生活とは?生態学的研究 、栄養学科研究費 15 千円, 2023 年 6 月

田中 琴音

2 学術論文

- 1) Tanaka K, Tsuno K, Tomata Y. Impact of Household Economic and Mothers' Time Affluence on Obesity in Japanese Preschool Children: A Cross-sectional Study. Int J Environ Res Public Health. 2023;20(14).
- 2) Nomura M, Tanaka K, Banno Y, Hara R, Asami M, Otsuka T, et al. Polyunsaturated fatty acids and risk of anorexia nervosa: A Mendelian randomization study. J Affect Disord. 2023;330:245-8.
- 3) Banno Y, Nomura M, Hara R, Asami M, Tanaka K, Mukai Y, et al. Trimethylamine Noxide and risk of inflammatory bowel disease: A Mendelian randomization study. Medicine (Baltimore). 2023;102(34):e34758.

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパス運営 2023.8.
- 2) ミニオープンキャンパス運営 2023.10/2024.3.
- 3) 神奈川県立 荏田高等学校 学校案内 2023.6.

6 講演,放送

1) 神奈川県立保健福祉大学同窓会「第7回卒業生の近況を知って語る会 -Meeting to learn and talk about KUHS's graduates-」講師 2024.3.

7 学会等での活動

- 1) 田中琴音, 吉中季子. 中学校給食は、中学生の栄養摂取の格差縮小に貢献しているのか?. 貧困研究会第 16 回大会. 2023.12.
- 2) <u>田中琴音</u>, 井手一茂, 中込敦士, 河口謙二郎, 竹内寛貴, 遠又靖丈, 田中和美, 近藤克則. 子ども時代に貧困だと、高齢期の食事の食品多様性が低いのか?: JAGES 2022 横断研究. 第34回日本疫学会学術総会. 2024.2.
- 3) 小倉芽衣, 田中琴音, 荒木由乃, 上野莉々子, 牛尾芹香, 遠又靖丈. 世帯年収と栄養素密度の関連: 国民健康・栄養調査を用いた横断研究. 第82回公衆衛生学会総会. 2023.11.
- 4) 上野莉々子, 片桐諒子, <u>田中琴音</u>, 荒木由乃, 牛尾芹香, 小倉芽衣, 津野香奈美, 池田登 顕, 大塚達以, 田淵貴大, 遠又靖丈. 日本における世帯年収と食料不安の関連: JACSIS 研究による縦断研究. 第82回公衆衛生学会総会. 2023.11.
- 5) 牛尾芹香, 田中琴音, 荒木由乃, 上野莉々子, 小倉芽衣, 遠又靖丈. 日本食と栄養素密度の関連:米国の NHANES データによる横断研究. 第82回公衆衛生学会総会. 2023.11.
- 6) 荒木由乃,田中琴音,上野莉々子,牛尾芹香,小倉芽衣,遠又靖丈.世帯の経済・時間的ゆとりと幼児の食物摂取との関連:乳幼児栄養調査による横断研究.第82回公衆衛生学会総会.2023.11.
- 7) 松村貴与美, 井手一茂, 辻大士, 渡邉良太, 中村廣隆, 田中琴音, 近藤克則. 高齢者の通いの場参加における社会経済格差の実態と新型コロナウイルス流行前後の変化: JAGES2019・2022 地域相関連続横断研究. 2024.3.

8 学内教育活動

- 1) 向井友花,田中琴音.食品衛生学実験(必修科目)2学年
- 2) 田中和美, 遠又靖丈, 田中琴音. 公衆栄養学実習(必修科目)3学年
- 3) 樋口良子, 五味郁子, 田中琴音. 臨床栄養学実習 I (必修科目) 3 学年
- 4) 遠又靖丈, 田中和美, 田中琴音. 公衆栄養学臨地実習(必修科目) 4 学年
- 5) 学部生の研究指導補佐(4年生3名、3年生1名)、外書購読補佐(3年生1名) 2023.4 ~2023.12.
- 6) 管理栄養士国家試験対策特別講義 2023.4~2023.7.
- 7) 卒業論文発表会運営補佐 2023.12.
- 8) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程 授業補佐 2023.5~2023.7.
- 9) 「ヒューマンサービス論 I 」授業補佐 2023.5.
- 10) 「保健医療福祉論 I 」授業補佐 2023.7~2023.8.
- 11) 「保健医療福祉論Ⅱ」期末試験補佐 2023.8.
- 12) 「公衆衛生学 I 」期末試験補佐 2024.2.
- 13) 「公衆栄養学 I 」期末試験補佐 2024.2.
- 14) 「薬の基礎科学」期末試験補佐 2024.2.

9 学内各種委員会活動

- 1) ヒューマンサービス総合演習 ワーキンググループメンバー 2023.11~2024.1
- 2) 国家試験対策担当 模試運営、特別講義運営 2023.4~2024.3
- 3) 実験室管理担当 危険物・試薬管理、動物慰霊祭運営補佐等 2023.04~2024.3
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
 - 1) <u>田中琴音</u>. 貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか:全国規模の疫学データによる解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C) (課題番号:22K02116) 研究代表者. 3000 千円. 2022.4~2027.3.
- 2) 村山伸子. 社会経済的要因による栄養課題の解決に向けた食環境整備のためのツール開発研究. 厚生労働科学研究費補助金 (課題番号: 23FA1101) 研究協力者. 2023.4~2025.3.

11 学内研究助成金の受託

1) <u>田中琴音</u>, 遠又靖丈. Polyunsaturated fatty acids and risk of anorexia nervosa: A Mendelian randomization study. 栄養学科研究補助 共同筆頭著者. 30 千円.

12 受賞

1) 優秀研究報告賞. 松村貴与美, 井手一茂, 辻大士, 渡邉良太, 中村廣隆, 田中琴音, 近藤克則. 高齢者の通いの場参加における社会経済格差の実態と新型コロナウイルス流行前後の変化: JAGES2019・2022 地域相関連続横断研究. 2024.3.

福岡 梨紗

2 学術論文

- 1) 渡邉 惠,長島俊輔,玉川 淳,志村華絵, 加藤木真史,佐々木杏子,森 朱輝,藤田峰子,長山洋史,池田公平,五味郁子,樋口良子,福岡梨紗,岸川 学,高橋恭子,水戸優子. (2023). 多職種連携を推進する事例学習モジュールの開発と教育効果~多職種連携教育における「教育用模擬電子カルテ」の導入にむけた取り組み~. 保健医療福祉連携,17(1),2-13.
- 2) 星美鈴, 黒河内仙奈, 間瀬由記, 池田公平, 福岡梨紗; 高齢者看護学の学内実習における 多職種コンサルテーションの実践報告, 神奈川県立保健福祉大学誌, 21, 73-84, 2024
- 3) 樋口良子,名古亜貴子,福岡梨紗,飯田綾香,駿藤晶子;冷凍野菜を使用した嚥下調整食の調理法に関する検討.神奈川県立保健福祉大学誌,21,85-86,2024

5 社会貢献

- 1) 横須賀地区栄養士連絡協議会「在宅チーム」2023.4~2024.3
- 2) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション横須賀地区世話人 2023.4~2024.3
- 3) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション研究会 地域を彩る食支援 運営 2023.9.16
- 4) オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス、キャンパスツアー企画、運営 2023.4~ 2024.3
- 5) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援 2023.4~2024.3
- 6) 三浦市民交流センターまつり出店 2024.3.17
- 7) 横須賀市立看護専門学校「栄養・生化学」非常勤講師. 2024.1.12
- 8) 湘南医療大学「リハビリテーション栄養」非常勤講師. 2023.4~2023.9
- 9) 栄養学科おむすびの会 事務局. 2023.4~2024.3

7 学会等での活動

- 1) 柴田みち、伊藤彩香、吉川里沙、佐々木紗綾、神尾友貴、山口由夏、髙井はるか、小木 敦菜、五味郁子、<u>福岡梨紗</u>; 当院における管理栄養士による栄養管理の実態. 日本臨床 栄養代謝学会学術集会, 2023.5.10, 兵庫県
- 2) 渡邉 惠, 長島 俊輔 , 玉川 淳, 志村 華絵, 加藤木 真史 , 佐々木 杏子, 森 朱輝, 藤田 峰子, 長山 洋史, 池田 公平, 五味 郁子, 樋口 良子, 福岡 梨紗, 岸川 学, 髙橋 恭子, 水戸 優子. 多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果:パイロットスタディ. 第1回ヒューマンサービス学会学術集会講演抄録集 (pp.15-16), 2023.11.5, 神奈川県
- 3) 福岡梨紗, 齊田真理, 工藤雄洋, 柴田みち, 伊藤彩香, 樋口良子, 五味郁子. 急性期病 棟入院患者における入院時栄養評価別栄養課題のテキストマイニング分析. 日本臨床栄 養学会総会, 2023.11.11, 大阪府
- 4) 宮司智子,<u>福岡梨紗</u>,五味郁子. 急性期病院における栄養情報提供書の提供状況の実態 ~神奈川県急性期病院栄養調査 2022 より~. 日本臨床栄養学会総会,2023.11.11,大 阪府
- 5) 伊藤彩香、柴田みち、清水朋子、福岡梨紗、五味郁子、特定機能病院における栄養調査

より診療科別の栄養管理の量に関する検討. 日本臨床栄養学会総会, 2023.11.11, 大阪府

6) 原田佐瑛, <u>福岡梨紗</u>, 五味郁子. 急性期脳神経外科病棟における栄養管理~GNRI を用いた栄養リスクによる比較~. 第6回神奈川県栄養士実践・研究大会. 2024.3

8 学内教育活動

- 1) 樋口良子, 福岡梨紗. 調理学実習(必修科目)2 学年. 2023.4~2023.8
- 2) 五味郁子, 村越智, 樋口良子, <u>福岡梨紗</u>. 臨床栄養学実習 II (必修科目) 3 学年. 2023.10 ~2024.1
- 3) 五味郁子, 村越智, 樋口良子,<u>福岡梨紗</u>. 臨床栄養学臨地実習 I Ⅲ Ⅲ (必修科目) 3,4 学年. 2023.4~2024.3
- 4) 田中和美 (科目責任者). 栄養教育各論 II、栄養教育実習 3 学年. 訪問栄養の実際講義・ 演習. 2023.11.14.11.21
- 5) 五味郁子(科目責任者). 臨床栄養学実習 I (必修科目) 3 学年. 実習サポート, 2023.11.2
- 6) ヒューマンサービス総合演習(必修科目)4 学年.グループ発表支援,2024.1.9
- 7) 田中和美(科目責任者). 栄養管理学概論(必修科目)1学年.312 弁当箱法,2023.8.3
- 8) 木村芳滋(科目責任者). 人体後続学実験(必修科目)1学年. 見学引率,2024.2.19

9 学内各種委員会活動

- 1) 入学式・卒業式実行委員. 2023.4~2024.3
- 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託
- 1) 五味郁子(研究代表者),樋口良子,<u>福岡梨紗</u>,藤谷朝実.管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発.日本学術振興会化学研究費助成金 基盤研究(C), 2,470 千円,2022.4.1~2025.3.31

11 学内研究助成金の受託

- 1) <u>福岡梨紗</u>, 樋口良子. 三浦市東岡区における食文化の伝承に関する研究. 栄養学科研究 費, 300,000 円, 2023.~2024.3.31
- 2) 樋口良子, <u>福岡梨紗</u>. 嚥下調整食 (コード 2 相当) における栄養素の損失を抑えた調理 法の検討. 研究助成事業 B, 982,843 円, 2023.5.23~2024.3.31
- 3) 黒河内仙奈(研究代表者),岸川学,池田公平,長島俊輔,田中和美,樋口良子,<u>福岡梨</u> <u>紗</u>,渡邉恵,末田千恵. 地域特性を反映した領域横断型学習教材の洗練と予備的導入. 研 究助成 A, 430,240 円, 2023.5.23~2024.3.31